

# ラグビーフットボール

専門委員長 富加見 泰 輝



今年は、9校8チームで戦った県新人大会から始まりました。大会は1回戦でつるぎ高校が第一シードで優勝候補の城東高校を破り、勢いそのままに優勝しました。優勝したつるぎ高校、準優勝の脇町高校は四国新人大会に出場しました。両校とも最後まで奮闘しましたが、

愛媛県の強豪私学である松山聖陵高校、新田高校に敗退しました。その後は新型コロナウイルスの拡大に伴い、春季大会・県総合体育大会を開催することは叶いませんでした。

そんな中、全国総合体育大会県予選（花園予選）を開催するという明るいニュースがあり、それぞれの高校が限られた練習形式の中、最大限の準備をし、大会に臨み

ました。全国大会を賭けた3年生最後の大会ということもあり1回戦から思いのこもった激しい試合となりました。結果は、2回戦で第1シードのつるぎ高校を破った城東高校が決勝でも第2シードの脇町高校を破り、ノーシードから4年連続の栄光を掴みました。全国大会でも県代表として活躍してくれる事を期待し、応援したいと思います。

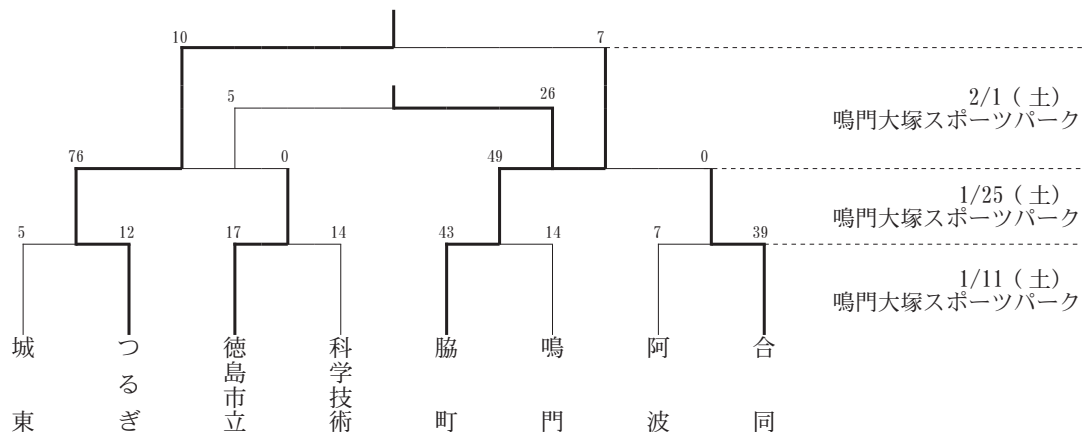
また、女子ラグビーでも鳴門渦潮高校女子ラグビー部がU18全国女子ラグビーフットボール大会四国予選で3年連続3回目の優勝を果たし、全国大会では東北選抜に勝利して全国ベスト8という輝かしい結果をおさめました。

各高校とも部員数の減少に悩まされる中、創意工夫しながら強化を図り、ここ数年は全国でも結果を残すことができています。引き続き、競技力の向上に努めていきたいと思っています。

最後になりましたが、今年におきましては、コロナ渦での大会開催にご尽力下さり、本当にありがとうございました。

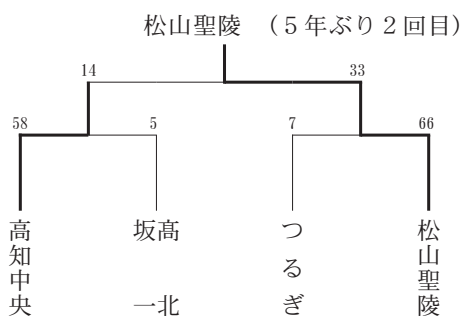
## ◎令和元年度第69回徳島県高等学校ラグビーフットボール選手権大会 第21回四国高等学校ラグビーフットボール新人大会徳島県予選 令2.1・11・25, 2.1 於 鳴門大塚スポーツパーク

優勝 つるぎ（4年ぶり3回目）

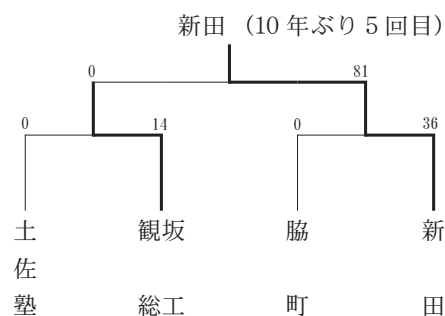


※合同A（城北・城南）

## ◎令和元年度第21回四国高等学校ラグビーフットボール新人大会 令2.2.15・16 於 徳島市球技場 <第1ブロック>



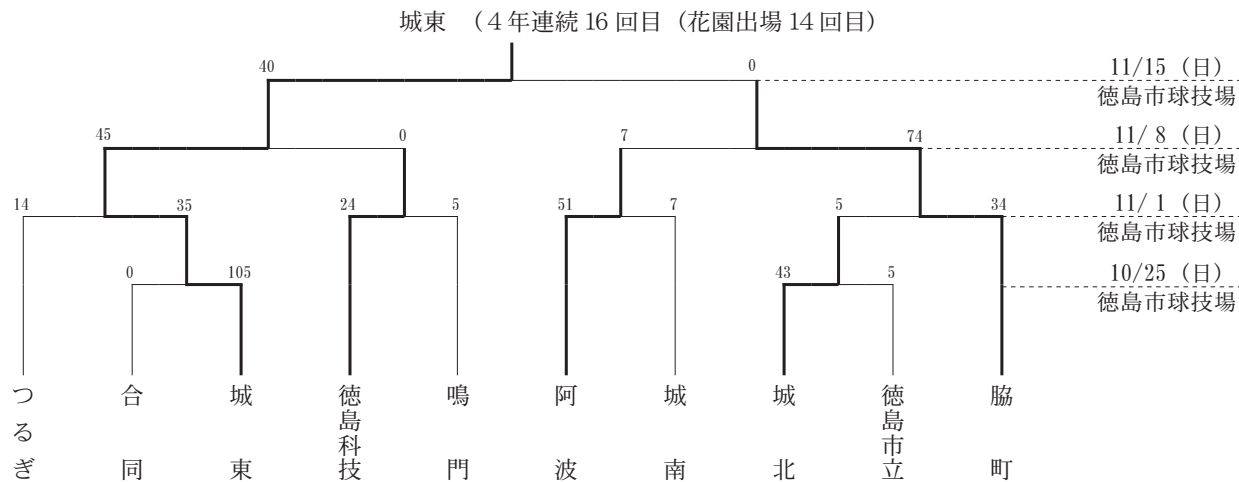
## <第2ブロック>



◎全国高等学校総合体育大会

第 100 回全国高等学校ラグビーフットボール大会徳島県大会

令 2. 10. 25, 11. 1・8・15 於 徳島市球技場



※合同 (城ノ内・吉野川・鳴門渦潮)

◎令和 2 年度 第 3 回全国 U-18 女子セブンズラグビーフットボール大会四国予選

令 2. 9. 5 於 愛媛県伊予三島運動公園

鳴門渦潮 31 - 5 愛媛ラグールセブン

鳴門渦潮 54 - 0 三島高校

◎第 3 回全国 U-18 女子セブンズラグビーフットボール大会

令 2. 10. 24・25 於 埼玉県営熊谷ラグビー場

・予選プール C

鳴門渦潮 27 - 0 東北選抜

鳴門渦潮 0 - 54 石見智翠館

・プレートトーナメント

鳴門渦潮 17 - 22 福岡レディース

鳴門渦潮 5 - 43 東北選抜

・総合成績：プレートトーナメント 4 位 全国 8 位

◎全国高等学校総合体育大会

第 100 回全国高等学校ラグビーフットボール大会

令 2. 12. 27~令 3. 1. 9 於 近鉄花園ラグビー場

<男子>

1 回戦 令 2. 12. 27

城 東 31 ( 17 - 17 ) 29 新 田 (愛媛)

2 回戦 令 2. 12. 30

城 東 5 ( 0 - 40 ) 64 尾 道 (広島)